

グラウンド・ゴルフ

1. 「グラウンド・ゴルフ」って？

昭和57年に鳥取県東伯郡泊村（現在は湯梨浜町）の生涯スポーツ活動推進事業の一環として考案されました。

専用のクラブを使用して、ゴルフのようにボールを打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を数えるスポーツです。決められたコースはなく、自身や周りの技能や目的に合わせて、運動場・河川敷・公園など自由にコースを設定することができます。

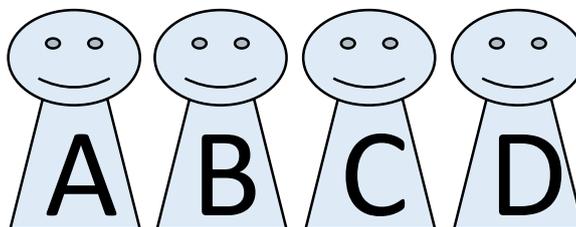


2. グラウンド・ゴルフの進め方

打順は固定方式とローテーション方式があります。

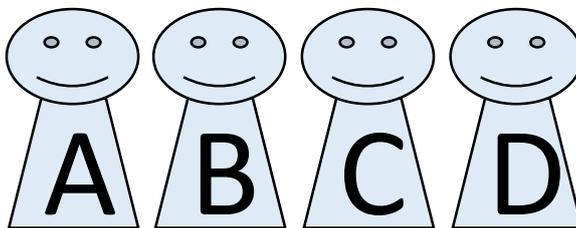
固定式

各ホール打順は
A→B→C→Dで固定



ローテーション式

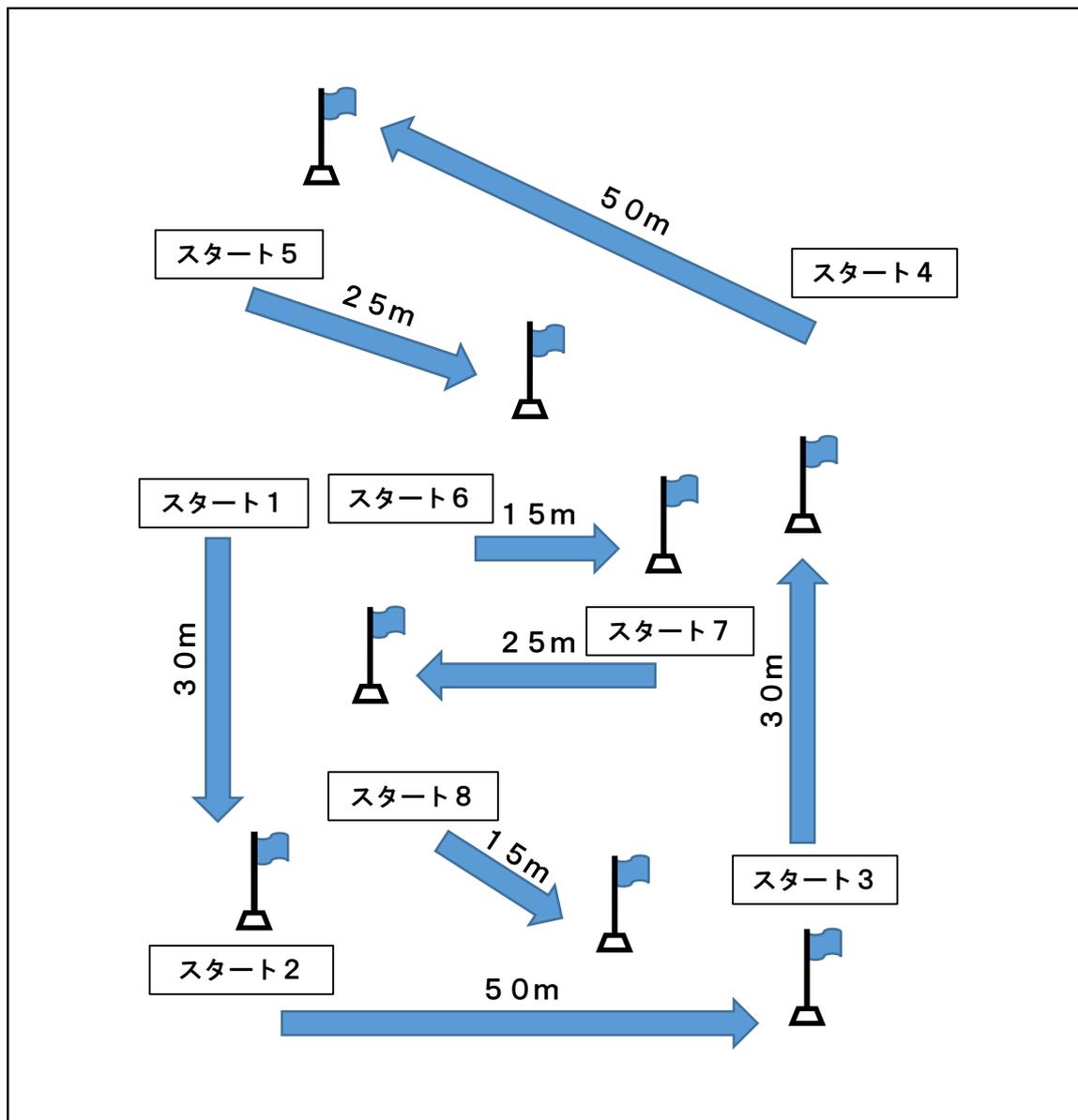
1ホール目の打順は
A→B→C→D
2ホール目
B→C→D→A
3ホール目
C→D→A→B



ホールポストにボールが入ることを「トマリ」といいます。グラウンド・ゴルフでは各ホールでホールインするまでの打数の合計を競います。第1打がホールポストに入った際には「ホールインワン」となり、合計打数から1回につき3打差し引いて計算します。

3. グラウンド・ゴルフの標準コース

標準的なコースは50m、30m、25m、15mを2ホールずつ組み合わせた計8ホールで構成します。



4. 参考資料

湯梨浜町

<https://www.yurihama.jp/soshiki/7/8207.html>

公益社団法人 日本グラウンド・ゴルフ協会

<https://www.groundgolf.or.jp/Default.aspx>